

琉球大学学術リポジトリ

琉球大学資料館（風樹館）収蔵資料目録 第1号：
琉球大学資料館（風樹館）収蔵タイプ標本目録 [第1号全ページ]

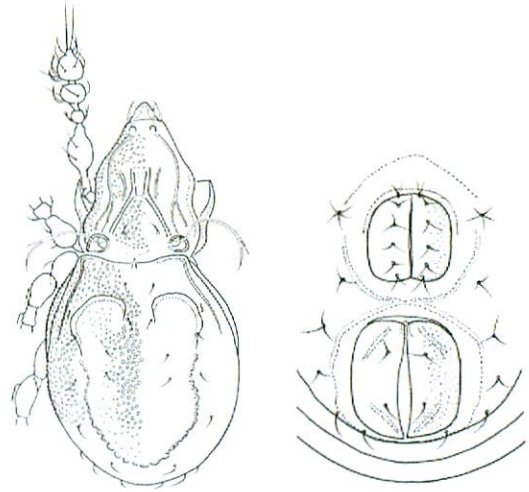
メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学資料館（風樹館） 公開日: 2009-08-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/11887

フタツワダニ

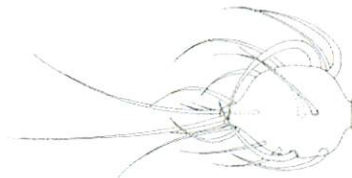
Eremulidae イチモンジダニ科

Fenestrella japonica Aoki & Karasawa, 2007

全体（背面）



全体（背面：左）および腹面（右）



第1脚末端部

原記載：Aoki, J. and Karasawa, S., 2007. A new species of the genus *Fenestrella* (Acari: Oribatida) from Okinawa, Japan. *J. Acarol. Soc. Jpn.*, 16 (1): 5-9.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZA-01027	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村	2005/12/01	佐々木健志・島田展人	不明	液浸

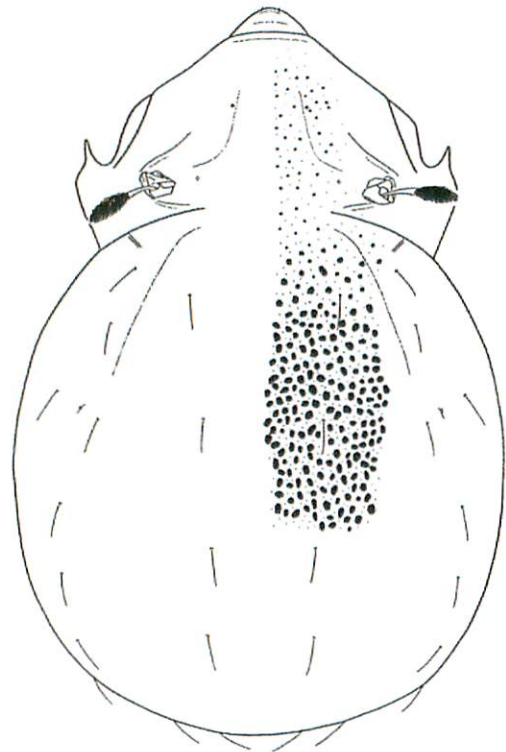
本属のササラダニは本種を含め世界中で3種が知られているが、全て東アジアの熱帯—亜熱帯から発見されている。ヤンバルの森の林床から普通に発見されることから、琉球列島の森林土壌には広く分布しているものと考えられる。本種の和名は後体部背面に2つの輪っか状の構造があることに由来する。また、ササラダニは脚の末端に1本もしくは3本の爪を有する種が多いが、興味深いことに本種の第1脚には爪がなく、長い毛が2本生えるのみである。さらに、腹面の毛が枝分かかれ状になるなど、本種には興味深い形態が多くみられるが、それらの機能については全く分かっていない。線図は、原記載から掲載誌（*Journal of the Acarological Society of Japan*）の出版元（日本ダニ学会）の許可を得て転載した（一部改訂）。

(唐沢 重考)

シモジャナノロダニ

Rhizophobates shimojanai Karasawa & Aoki, 2005

全体 (背面)



全体 (背面)

原記載 : Karasawa, S. and Aoki, J., 2005. Oribatid mites (Arachnida: Acari: Oribatida) from the marine littoral of the Ryukyu Archipelago, southwestern Japan. *Spec. Divers.*, 10: 209-223.

タイプ標本データ

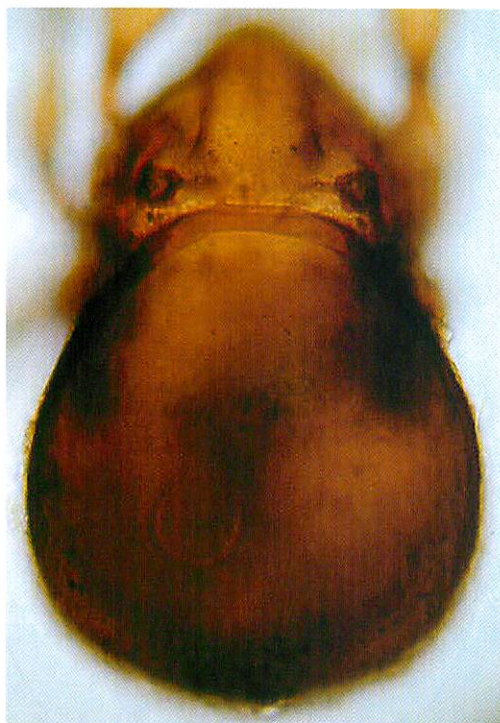
ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZA-01003	Paratype	日本沖縄県沖縄島億首川	2002/08/01	唐沢重考	不明	プレパラート
RUMF-ZA-01004	Paratype	日本沖縄県沖縄島億首川	2003/01/22	唐沢重考	不明	プレパラート
RUMF-ZA-01005	Paratype	日本沖縄県沖縄島億首川	2003/01/22	唐沢重考	不明	プレパラート

ササラダニとしては珍しく潮間帯に生息する種である。同じ琉球列島の潮間帯に生息する *Schusteria* 属に似ているが、肛毛の数の違いなどに基づき本種をタイプとして新属 *Rhizophobates* が設立された。ただし、これには否定的な意見もあり再検討が必要である。本種の種小名は琉球列島のクモ類の研究に大きな貢献をした下謝名松榮博士に由来する。線図は、原記載から掲載誌 (*Species Diversity*) の出版元 (日本動物分類学会) の許可を得て転載した (一部改訂)。

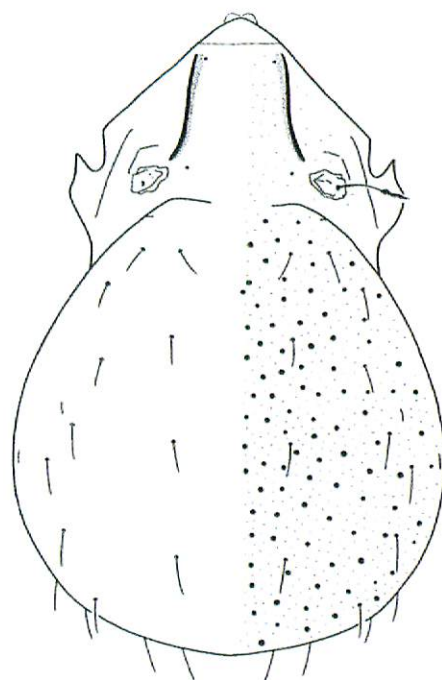
(唐沢 重考)

ナギサノロダニ

Selenoribatidae マンゲツダニ科

Schusteria nagisa Karasawa & Aoki, 2005

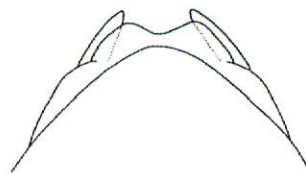
全体（背面）



全体（背面）



吻部



吻部

原記載 : Karasawa, S. and Aoki, J., 2005. Oribatid mites (Arachnida: Acari: Oribatida) from the marine littoral of the Ryukyu Archipelago, southwestern Japan. *Spec. Divers.*, 10: 209-223.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZA-01006	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村宇嘉	2002/08/13	唐沢重考	不明	プレパラート

ササラダニは本来、土壤に生息するダニであるが、まれに潮間帯からも採取される。潮間帯性の種は、2005年時点では日本からは1種のみが知られているだけであったが、Karasawa and Aoki (2005)により、琉球列島の潮間帯から3新種および日本初記録種3種が報告された。本種はそのうちの1種である。線図は、原記載から掲載誌 (Species Diversity) の出版元 (日本動物分類学会) の許可を得て転載した (一部改訂)。

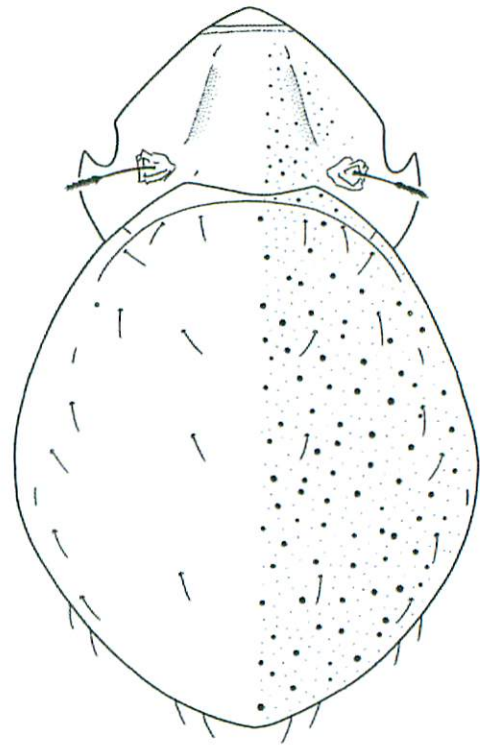
(唐沢 重考)

ニセナギサノロダニ

Selenoribatidae マンゲツダニ科

Schusteria saxea Karasawa & Aoki, 2005

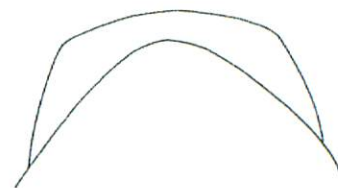
全体 (背面)



全体 (背面)



吻部



吻部

原記載 : Karasawa, S. and Aoki, J., 2005. Oribatid mites (Arachnida: Acari: Oribatida) from the marine littoral of the Ryukyu Archipelago, southwestern Japan. *Spec. Divers.*, 10: 209-223.

タイプ標本データ

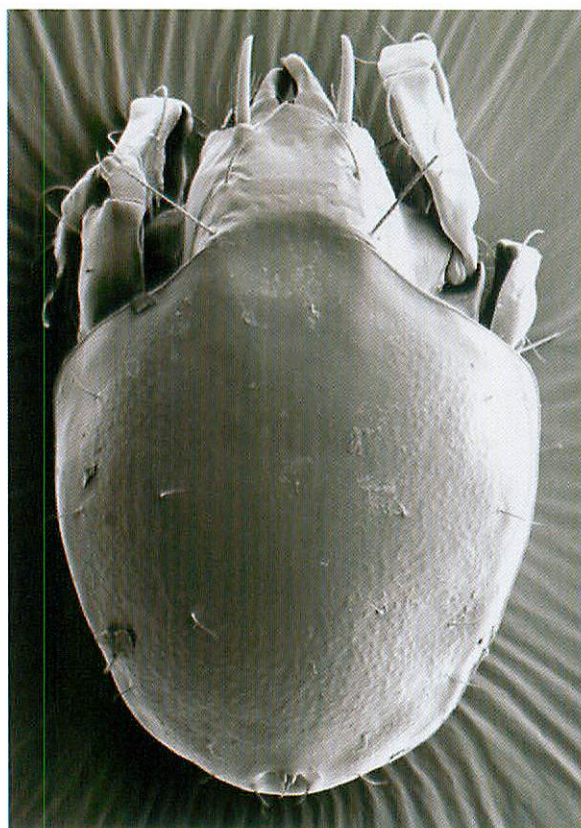
ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZA-01007	Paratype	日本沖縄県西表島星砂の浜	2002/08/24	唐沢重考	不明	プレパラート

同属の *Schusteria nagisa* に極めて良く似ているが、本種の吻部には台形の突出部があるのに対し、*S. nagisa* の吻部の突出部は二山形をしていることで判別できる。本種もまた琉球列島の潮間帯から採取された。線図は、原記載から掲載誌 (*Species Diversity*) の出版元 (日本動物分類学会) の許可を得て転載した (一部改訂)。

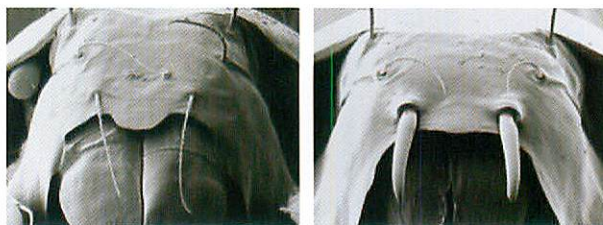
(唐沢 重考)

アオキフタカタダニ

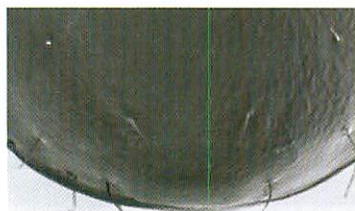
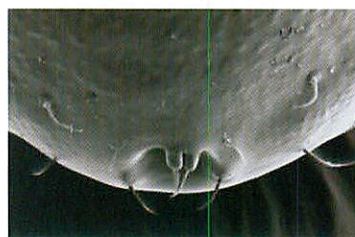
Symbioribatidae フタカタダニ科

Symbioribates aokii Karasawa & Behan-Pelletier, 2007

全体 (雄：背面)



吻毛 (左：雌, 右：雄)



後体部末端 (上：雄, 下：雌)

原記載 : Karasawa, S., and Behan-Pelletier, V., 2007. Description of a sexually dimorphic oribatid mite (Arachnida: Acari: Oribatida) from canopy habitats of the Ryukyu Archipelago, southwestern Japan. Zool. Sci., 24: 1051-1058.

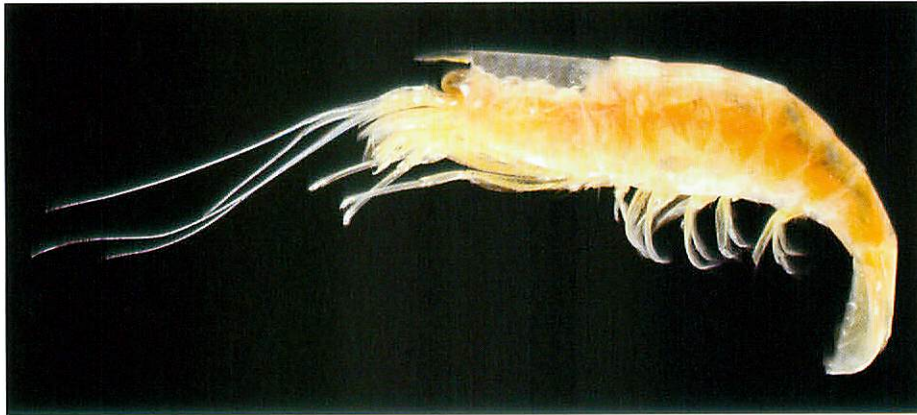
タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZA-01043	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村	2004/02/15	唐沢重考	3♂, 1♀	液浸

Symbioribatidae 科の種としては、1966年にフィリピンで新科新属新種として報告されて以来の発見である。2009年1月の時点においても本科の種は世界に2種のみしか知られていない。*Symbioribates* 属の種は樹上環境に生息し、また、ササラダニとしては珍しく性的二型を有することが知られている。本種は、これまでに知られていた吻毛だけでなく、後体部末端にも明瞭な性的二型が見られ、ササラダニの性的二型の進化を考える上で非常に興味深い種である。写真は、原記載から掲載誌 (Zoological Science) の出版元 (日本動物学会) の許可を得て転載した (一部改訂)。

(唐沢 重考)

サキシマヌマエビ

Caridina sakishimensis Fujino & Shokita, 1975現在の学名 : *Caridina prashadi* Tiwari & Pillai, 1971

Holotype (RUMF-ZC-00793, Synonym)

原記載 : Fujino, T. and Shokita, S., 1975. Report on some new atyid shrimps (Crustacea, Decapoda, Caridea) from the Ryukyu Islands. Bull. Sci. Eng. Div., Univ. Ryukyus (Math. Nat. Sci.), 18: 93-113.

関連論文 : Cai, Y. and Shokita, S., 2006. Atyid shrimps (Crustacea: Decapoda: Caridea) of the Ryukyu Islands, southern Japan, with descriptions of two new species. J. Nat. Hist., 40(38/40): 2123-2172.

タイプ標本データ

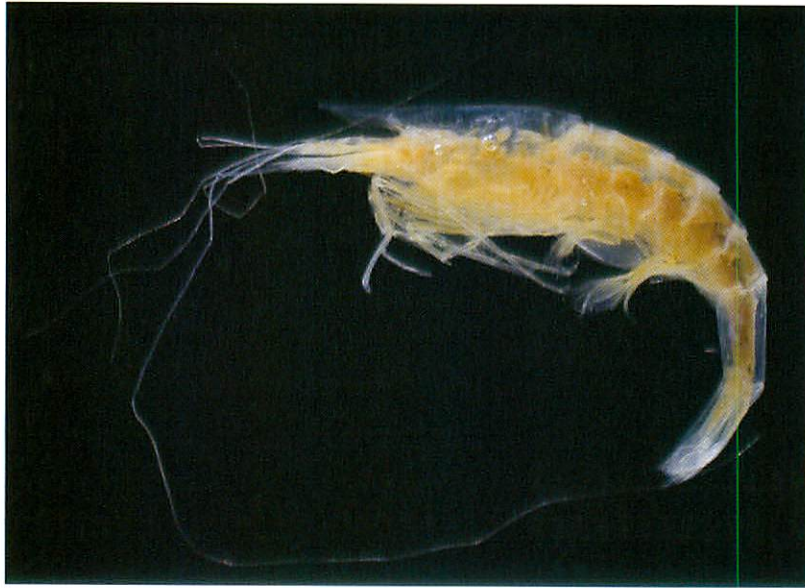
ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00793	Holotype	日本沖縄県与那国島	1972/03	諸喜田茂充	1♀	液浸
RUMF-ZC-00794	Paratype	日本沖縄県与那国島	1972/03	諸喜田茂充	5 個体	液浸

本種は与那国島、石垣島、宮古島、及び久米島より得られた 51 点の標本をもとに記載され、与那国島新川鼻産ホロタイプ (URB-493) とパラタイプ (URB-494) は琉球大学生物学科に收藏された。これらタイプ標本は、2007 年 10 月に風樹館の甲殻類コレクションに移され、あらたに登録された。新しい登録番号は、ホロタイプが RUMF-ZC-00793、パラタイプが RUMF-ZC-00794 である。

琉球列島のヌマエビ類の分類学的再検討を行った Cai & Shokita (2006) は、*Caridina sakishimensis* は *C. prashadi* Tiwari & Pillai, 1971 の同物異名であることを指摘した。後者に先取権があるため、サキシマヌマエビは *Caridina prashadi* Tiwari & Pillai, 1971 として扱うのが妥当である。

(成瀬 貴)

アシナガヌマエビ

Caridina rubella Fujino & Shokita, 1975

Paratype (RUMF-ZC-00795)

原記載 : Fujino, T. and Shokita, S., 1975. Report on some new atyid shrimps (Crustacea, Decapoda, Caridea) from the Ryukyu Islands. Bull. Sci. Eng. Div., Univ. Ryukyus (Math. Nat. Sci.), 18: 93-113.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00795	Holotype	日本沖縄県宮古島イザガー	1964/09/19	諸喜田茂充	1♀	液浸
RUMF-ZC-00796	Paratype	日本沖縄県宮古島イザガー	1964/09/19	諸喜田茂充	1♀	液浸

本種は宮古島より得られた 9 点の標本をもとに記載され、宮古島イザガー産のホロタイプ (URB-495) とパラタイプ (URB-496) は琉球大学生物学科に収蔵された。これらタイプ標本は、2007 年 10 月に風樹館の甲殻類コレクションに移され、あらたに登録された。新しい登録番号は、ホロタイプが RUMF-ZC-00795、パラタイプが RUMF-ZC-00796 である。

(成瀬 貫)

チカヌマエビ

Halocaridina (Halocaridinides) trigonophthalma Fujino & Shokita, 1975現在の学名 : *Halocaridinides trigonophthalma* (Fujino & Shokita, 1975)

Holotype (RUMF-ZC-00797)

原記載 : Fujino, T. and Shokita, S., 1975. Report on some new atyid shrimps (Crustacea, Decapoda, Caridea) from the Ryukyu Islands. Bull. Sci. Eng. Div., Univ. Ryukyus (Math. Nat. Sci.), 18: 93-113.

関連論文 : Holthuis, L. B., 1982. Notes on Indo-West Pacific Crustacea Decapoda, II. The genus *Halocaridinides* Fujino & Shokita and its type species *H. trigonophthalma* (Fujino & Shokita). Crustaceana, 42: 31-36.

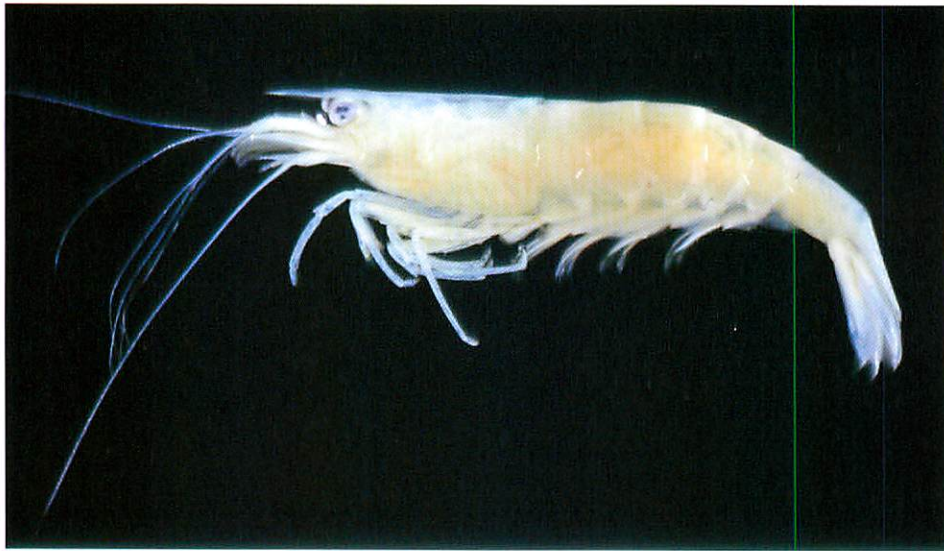
タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00797	Holotype	日本沖縄県沖縄島今帰仁村兼次	1964/01/02-03	諸喜田茂充	1♂	液浸
RUMF-ZC-00798	Allotype	日本沖縄県沖縄島今帰仁村兼次	1964/01/02-03	諸喜田茂充	1♀	液浸
RUMF-ZC-00799	Paratype	日本沖縄県沖縄島今帰仁村兼次	1964/01/02-03	諸喜田茂充	2♂	液浸

本種は沖縄島より得られた 5 点の標本をもとに記載され、今帰仁村産のホロタイプ (URB-497) とアロタイプ (URB-498)、そしてパラタイプ (URB-499) が琉球大学生物学科に収蔵された。これらタイプ標本は、2007 年 10 月に風樹館の甲殻類コレクションに移され、あらたに登録された。新しい登録番号は、ホロタイプが RUMF-ZC-00797、アロタイプが RUMF-ZC-00798、そしてパラタイプが RUMF-ZC-00799 である。

(成瀬 貫)

イリオモテヌマエビ

Neocaridina iriomotensis Naruse, Shokita & Cai, 2006

Holotype (RUMF-ZC-00100)

原記載 : Naruse, T., Shokita, S. and Cai, Y., 2006. *Neocaridina iriomotensis*, a new species of land-locked freshwater shrimp (Crustacea: Decapoda: Atyidae) from Iriomote Island, southern Ryukyus, Japan. Proc. Biol. Soc. Wash., 119(1): 25-31.

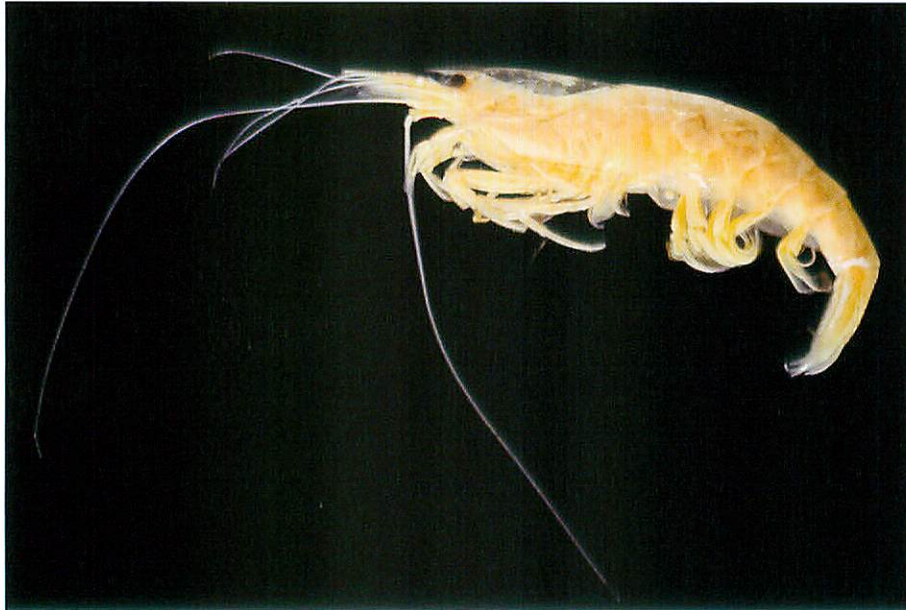
タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00100	Holotype	日本沖縄県西表島仲間川西船着上流	2000/05/14	成瀬貫	1♂	液浸
RUMF-ZC-00101	Paratype	日本沖縄県西表島仲間川西船着上流	2000/05/14	成瀬貫	4♂	液浸
RUMF-ZC-00102	Paratype	日本沖縄県西表島仲間川西船着上流	2000/06/16	成瀬貫・Yixiong Cai	2♀	液浸

本種は西表島より得られた 91 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計 7 点が収蔵されている他、パラタイプが国立科学博物館（東京）と Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore)、そして National Museum of Natural Science (Taichung, Taiwan) にも保管されている。

(成瀬 貫)

イシガキヌマエビ

Caridina denticulata ishigakiensis Fujino & Shokita, 1975現在の学名 : *Neocaridina ishigakiensis* (Fujino & Shokita, 1975)

Holotype (RUMF-ZC-00791)

原記載 : Fujino, T. and Shokita, S., 1975. Report on some new atyid shrimps (Crustacea, Decapoda, Caridea) from the Ryukyu Islands. Bull. Sci. Eng. Div., Univ. Ryukyus (Math. Nat. Sci.), 18: 93-113.

関連論文 : 諸喜田茂充, 1979. 琉球列島の陸水エビ類の分布と種分化について-II. 琉球大学工学部紀要理学篇, 28: 193-278.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00791	Holotype	日本沖縄県石垣島米原川	1972/02/23	諸喜田茂充	1♂	液浸
RUMF-ZC-00792	Paratype	日本沖縄県石垣島米原川	1972/02/23	諸喜田茂充	3♂, 1ovig.♀	液浸

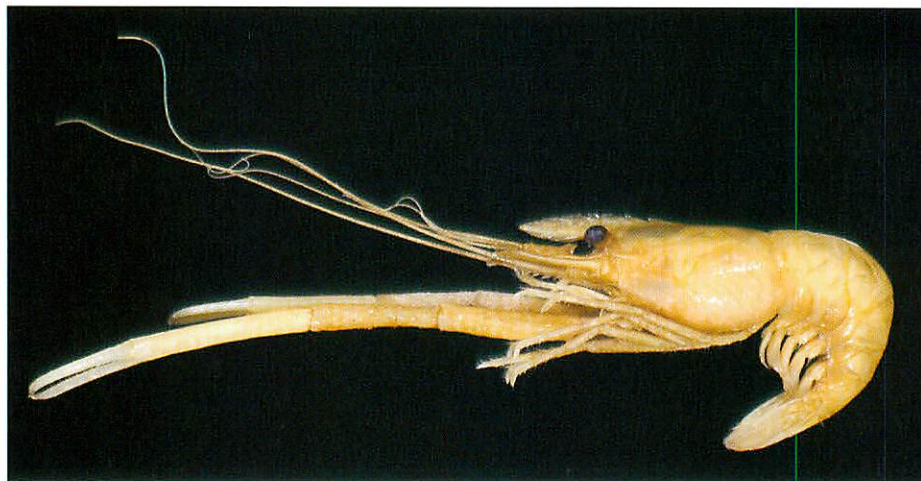
本種は石垣島より得られた 154 点の標本をもとに記載された。このうち米原川産のホロタイプ (URB-491) とパラタイプ (URB-492) は琉球大学生物学科に収蔵された。これらタイプ標本は、2007 年 10 月に風樹館の甲殻類コレクションに移され、あらたに登録された。新しい登録番号は、ホロタイプが RUMF-ZC-00791、パラタイプが RUMF-ZC-00792 である。

現在では、イシガキヌマエビはカワリヌマエビ属 *Neocaridina* の独立種として扱われている。

(成瀬 貫)

和名なし

Palaemonidae テナガエビ科

Macrobrachium niphanae Shokita & Takeda, 1989

Paratype (RUMF-ZC-00802)

原記載 : Shokita, S. and Takeda, M., 1989. A new freshwater prawn of the genus *Macrobrachium* (Decapoda, Caridea, Palaemonidae) from Thailand. Bull. Natn. Sci. Mus., Tokyo, Ser. A, 15(3): 147-154.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00802	Paratype	Nang Rong waterfall stream, Klong Yai, and Khao Chamao, Thailand	1987/08/20-21	諸喜田茂充	1♂	液浸

本種はタイより得られた標本をもとに記載された。ホロタイプとパラタイプの一部が国立科学博物館（東京）に、その他のパラタイプが琉球大学、Thailand Institute of Scientific and Technological Research、そして the Nationaal Natuurhistorisch Museum - Naturalis, Leiden (以前の Rijksmuseum van Natuurlijke Historie) に收藏されている。琉球大学理学部に收藏されていたパラタイプ (URM-Cr 1431) は、風樹館の甲殻類コレクションと共に保存することになり、新たに標本番号 (RUMF-ZC-00802) を与えた。

(成瀬 貫)

ヤエヤマヤワラガニ

Hymenosomatidae ヤワラガニ科

Neorhynchoplax yaeyamaensis Naruse, Shokita & Kawahara, 2005

Holotype (RUMF-ZC-00024)

原記載 : Naruse, T., Shokita, S. and Kawahara, T., 2005. *Neorhynchoplax yaeyamaensis*, a new false spider crab (Decapoda: Brachyura: Hymenosomatidae) from the Yaeyama Group, the Ryukyu Islands, Japan. *Zootaxa*, 877: 1-7.

タイプ標本データ

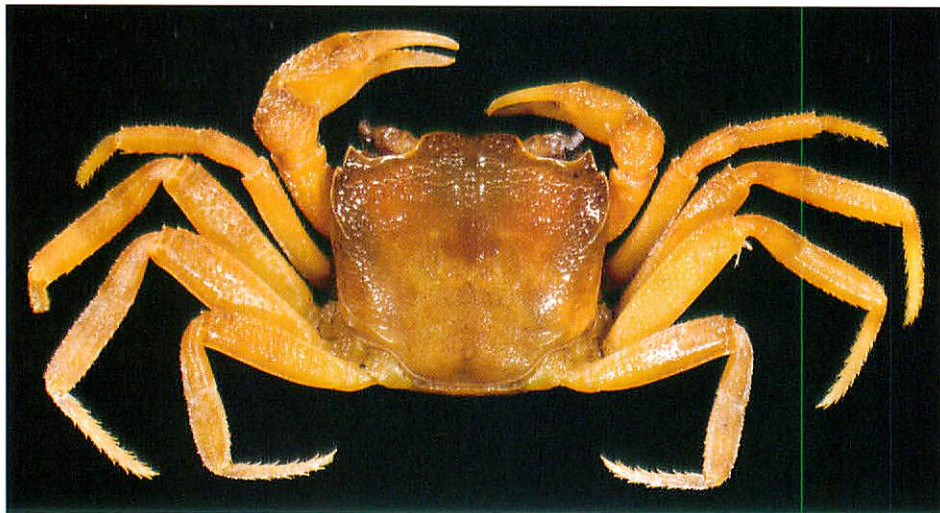
ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00024	Holotype	日本沖縄県石垣島通路川	2004/12/21	成瀬貫・長井隆	1♂	液浸
RUMF-ZC-00023	Paratype	日本沖縄県石垣島吹通川	2004/12/20	成瀬貫	1♀	液浸
RUMF-ZC-00025	Paratype	日本沖縄県石垣島通路川	2004/12/21	成瀬貫・長井隆	1♂	液浸
RUMF-ZC-00026	Paratype	日本沖縄県西表島後良川	2004/12/22	成瀬貫・長井隆	2♀	液浸
RUMF-ZC-00027	Paratype	日本沖縄県西表島ウトラ川	2004/12/23	成瀬貫・長井隆	2♂, 2♀	液浸
RUMF-ZC-00132	Paratype	日本沖縄県西表島後良川	2003/07/24	奥田夏樹	1♂	液浸
RUMF-ZC-00133	Paratype	日本沖縄県西表島後良川	2003/07/24	奥田夏樹	1♂, 3♀	液浸
RUMF-ZC-00134	Paratype	日本沖縄県西表島後良川	2003/07/22	奥田夏樹	1♀	液浸

本種は石垣・西表島より得られた 26 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計 15 点が収蔵されている他、パラタイプが国立科学博物館（東京）と Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) にも保管されている。

(成瀬 貫)

カクレサワガニ (新称)

Potamidae サワガニ科

Amamiku occulta Naruse, Segawa & Aotsuka, 2007

Holotype (RUMF-ZC-00234)

原記載 : Naruse, T., Segawa, R. D. and Aotsuka, T., 2007. Two new species of freshwater crab (Crustacea: Decapoda: Potamidae) from Tokashiki Island, central Ryukyu Islands, Japan. Syst. Biodivers., 5(4): 409-415.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00234	Holotype	日本沖縄県渡嘉敷島渡嘉敷～渡嘉志久	2002/04/16	成瀬貫・Hsi-Te Shih	1♂	液浸
RUMF-ZC-00235	Paratype	日本沖縄県渡嘉敷島渡嘉敷～渡嘉志久	2002/04/16	成瀬貫・Hsi-Te Shih	2♂	液浸
RUMF-ZC-00236	Paratype	日本沖縄県渡嘉敷島渡嘉敷～渡嘉志久	1997/04/15	瀬川涼子・青塚正志	1♂	液浸

本種は渡嘉敷島より得られた 16 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの一部が収蔵されている他、その他のパラタイプが千葉県立中央博物館と Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) にも保管されている。

渡嘉敷島固有種である本種は、同所的に生息しているトカシキミナミサワガニと酷似しており、また今までに一河川からのみしか見つかっていない事から、ここで和名「カクレサワガニ」を提唱したい。

(成瀬 貫)

トカシキミナミサワガニ (新称)

Candidipotamon tokashikense Naruse, Segawa & Aotsuka, 2007

Holotype (RUMF-ZC-00220)

原記載 : Naruse, T., Segawa, R. D. and Aotsuka, T., 2007. Two new species of freshwater crab (Crustacea: Decapoda: Potamidae) from Tokashiki Island, central Ryukyu Islands, Japan. Syst. Biodivers., 5(4): 409-415.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00220	Holotype	日本沖縄県渡嘉敷島渡嘉敷～渡嘉志久	1997/04/15	瀬川涼子・青塚正志	1♂	液浸
RUMF-ZC-00221	Paratype	日本沖縄県渡嘉敷島渡嘉敷～渡嘉志久	1997/04/15	瀬川涼子・青塚正志	1♂, 2♀	液浸

本種は渡嘉敷島より得られた 57 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの一部が収蔵されている他、その他のパラタイプが千葉県立中央博物館にも保管されている。

渡嘉敷島固有の本種に対し、和名「トカシキミナミサワガニ」を提唱したい。

(成瀬 貫)

オキナワオオサワガニ

Geothelphusa grandiovata Naruse, Shokita & Ng, 2006

Paratype (RUMF-ZC-00141)

原記載 : Naruse, T., Shokita, S. and Ng, P. K. L., 2006. A revision of the *Geothelphusa levicervix* species group (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Potamidae), with descriptions of three new species. J. Nat. Hist., 40(13-14): 759-781.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00140	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村与那川	1983/08	諸喜田茂充	1♂	液浸
RUMF-ZC-00141	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村辺土石山	1998/12	諸喜田茂充・藤田喜久・長井隆・川口英隆・Md. S. Islam	2♂	液浸
RUMF-ZC-00142	Paratype	日本沖縄県沖縄島大宜味村押川	1998/12/27	諸喜田茂充・藤田喜久・長井隆・川口英隆・Md. S. Islam	1♂	液浸
RUMF-ZC-00143	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村辺野喜ダム東	2001/11/27	成瀬貫	1♀	液浸

本種は沖縄島より得られた 39 点の標本をもとに記載された。本館にパラタイプ 5 点が収蔵されている他、北九州市立いのちのたび博物館にホロタイプとパラタイプが、国立科学博物館（東京）と Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) にパラタイプが保管されている。

オキナワオオサワガニはかつて渡嘉敷島、久米島、伊平屋島の集団と共に同一種とされていたが、最近の研究により各島の集団が独立種である事が分かった。森林伐採や密猟により個体数の減少が危惧されている。

(成瀬 貫)

イヘヤオオサワガニ

Geothelphusa iheya Naruse, Shokita & Ng, 2006

Holotype (RUMF-ZC-00148)

原記載 : Naruse, T., Shokita, S. and Ng, P. K. L., 2006. A revision of the *Geothelphusa levicervix* species group (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Potamidae), with descriptions of three new species. J. Nat. Hist., 40(13-14): 759-781.

タイプ標本データ

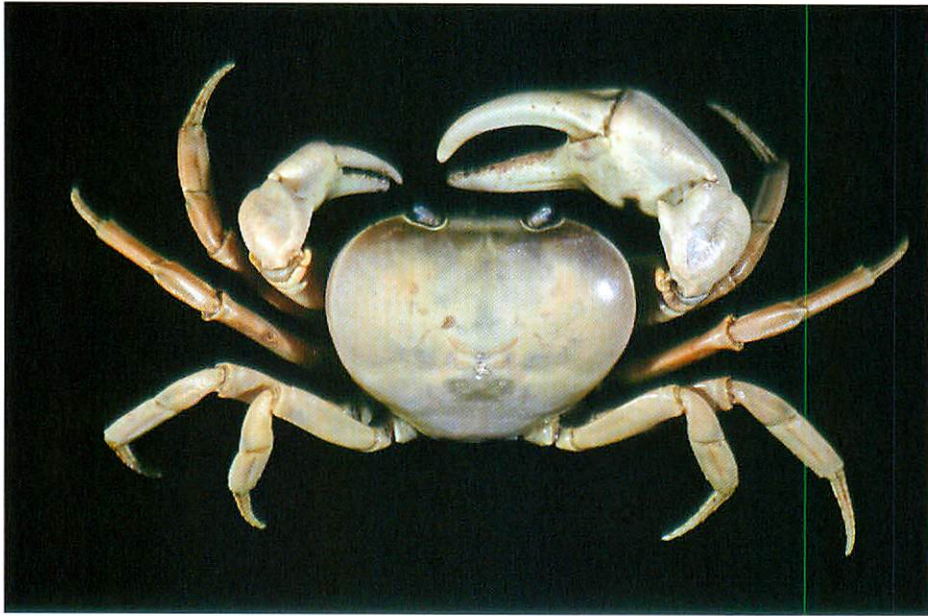
ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00148	Holotype	日本沖縄県伊平屋島腰岳遊歩道	2001/06/01	佐藤文保	1♂	液浸
RUMF-ZC-00149	Paratype	日本沖縄県伊平屋島腰岳遊歩道	2001/06/01	佐藤文保	1♂	液浸
RUMF-ZC-00150	Paratype	日本沖縄県伊平屋島アサ岳北川の上流	2001/04/29	成瀬貫	1♂, 7♀	液浸
RUMF-ZC-00151	Paratype	日本沖縄県伊平屋島賀陽山西	2001/04/30	成瀬貫	3♂	液浸
RUMF-ZC-00152	Paratype	日本沖縄県伊平屋島賀陽山南東	2001/04/30	成瀬貫	2♂, 3♀	液浸
RUMF-ZC-00153	Paratype	日本沖縄県伊平屋島我喜屋南のダム	2001/04/30	成瀬貫	1♂, 2♀	液浸

本種は伊平屋島より得られた 35 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計 21 点が収蔵されている他、パラタイプが国立科学博物館（東京）と Raffles Museum of Biodiversity Research（Singapore）にも保管されている。

イヘヤオオサワガニはかつて渡嘉敷島、沖縄島、久米島の集団と共に同一種とされていたが、最近の研究により各島の集団が独立種である事が分かった。伊平屋島固有の貴重な種である。

(成瀬 貫)

クメジマオオサワガニ

Geothelphusa kumejima Naruse, Shokita & Ng, 2006

Holotype (RUMF-ZC-00144)

原記載 : Naruse, T., Shokita, S. and Ng, P. K. L., 2006. A revision of the *Geothelphusa levicervix* species group (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Potamidae), with descriptions of three new species. J. Nat. Hist., 40(13-14): 759-781.

タイプ標本データ

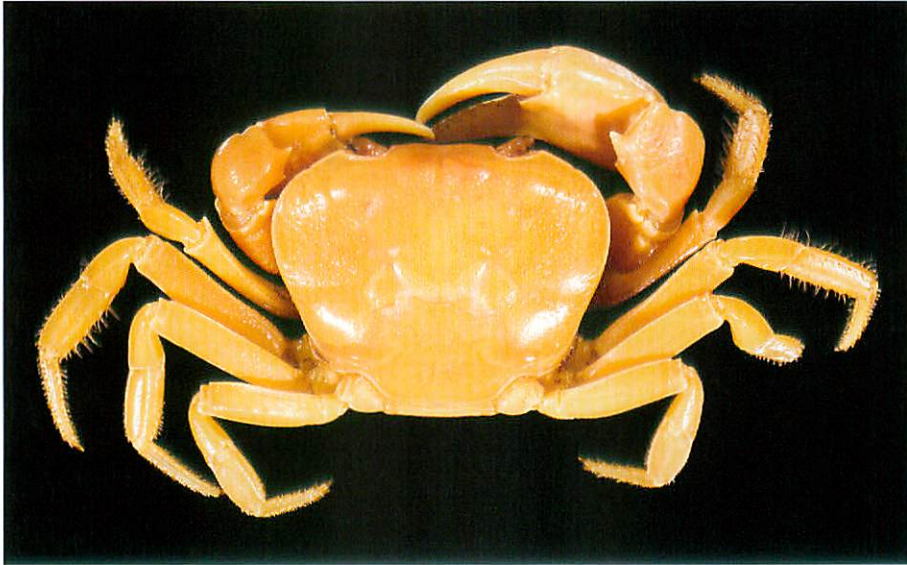
ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00144	Holotype	日本沖縄県久米島白瀬川	1994/11/05~07	佐藤文保	1♂	液浸
RUMF-ZC-00145	Paratype	日本沖縄県久米島白瀬川	1994/11/05	佐藤文保	1♀	液浸
RUMF-ZC-00146	Paratype	日本沖縄県久米島比嘉北西	2002/02/11	成瀬貫・笠井英美	1♂, 1♀	液浸
RUMF-ZC-00147	Paratype	日本沖縄県久米島すはら川	2002/02/11	成瀬貫・笠井英美	1♂	液浸

本種は久米島より得られた 17 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計 5 点が収蔵されている他、パラタイプが Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) にも保管されている。

クメジマオオサワガニはかつて渡嘉敷島、沖縄島、伊平屋島の集団と共に同一種とされていたが、最近の研究により各島の集団が独立種である事が分かった。久米島固有の貴重な種である。

(成瀬 貫)

ムラサキサワガニ

Geothelphusa marginata marginata Naruse, Shokita & Shy, 2004

Holotype (RUMF-ZC-00059)

原記載 : Naruse, T., Shokita, S. and Shy, J.-Y., 2004. A new species of the freshwater crab, previously assigned to *Geothelphusa miyazakii* (Miyake & Chiu, 1965) (Crustacea: Decapoda: Potamidae), from Yaeyama Group, southern Ryukyus, Japan. Raffles Bull. Zool., 52(2): 109-116.

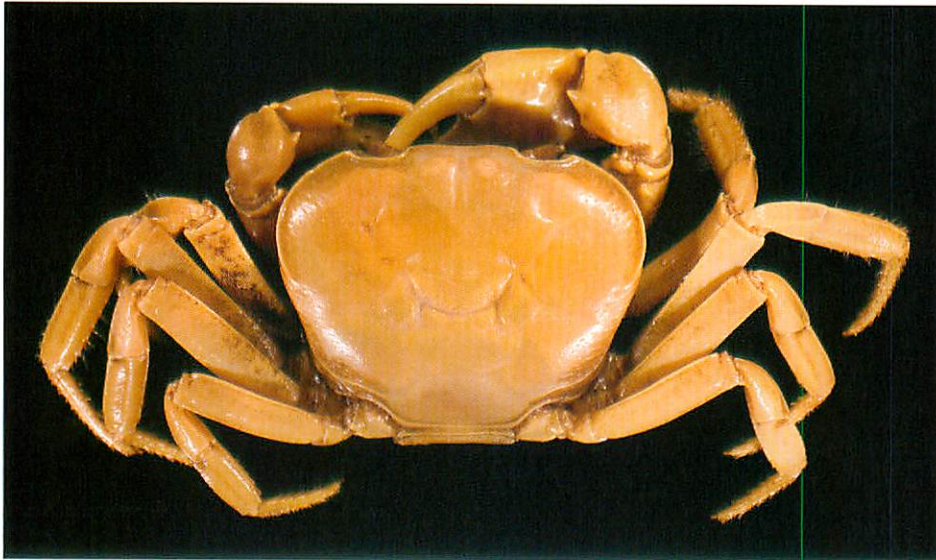
タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00059	Holotype	日本沖縄県石垣島於茂登岳	2001/03/22	成瀬貫・岡本陽子	1♂	液浸
RUMF-ZC-00087	Paratype	日本沖縄県石垣島於茂登岳	2001/03/22	成瀬貫・岡本陽子	2♀	液浸

本亜種は石垣島より得られた 27 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計 3 点が収蔵されている他、パラタイプが国立科学博物館（東京）と千葉県立中央博物館にも保管されている。

(成瀬 貫)

カシヨクサワガニ

Geothelphusa marginata fulva Naruse, Shokita & Shy, 2004

Holotype (RUMF-ZC-00062)

原記載 : Naruse, T., Shokita, S. and Shy, J.-Y., 2004. A new species of the freshwater crab, previously assigned to *Geothelphusa miyazakii* (Miyake & Chiu, 1965) (Crustacea : Decapoda : Potamidae), from Yaeyama Group, Southern Ryukyus, Japan. Raffles Bull. Zool., 52(2): 109-116.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00062	Holotype	日本沖縄県西表島仲間川西船着近くの沢	2001/08/12	成瀬貫	1♂	液浸
RUMF-ZC-00088	Paratype	日本沖縄県西表島仲間川西船着近くの沢	2001/08/12	成瀬貫	2♂, 2♀	液浸

本亜種は西表島より得られた46点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計5点が収蔵されている他、パラタイプが国立科学博物館(東京)と千葉県立中央博物館、そしてNational Taiwan Ocean University (Keelung, Taiwan) にも保管されている。

(成瀬 貫)

ミヤコサワガニ

Geothelphusa miyakoensis Shokita, Naruse & Fujii, 2002

Holotype (RUMF-ZC-00014)

原記載 : Shokita, S., Naruse, T. and Fujii, H., 2002. *Geothelphusa miyakoensis*, a new species of freshwater crab (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Potamidae) from Miyako Island, southern Ryukyus, Japan. Raffles Bul. Zool., 50(2): 443-448.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00014	Holotype	日本沖縄県宮古島土川	1997/08/14	Shigemitsu Shokita · H. Kamizato · S. Tomari · K. Arakaki	1♂	液浸
RUMF-ZC-00015	Paratype	日本沖縄県宮古島大川	1997/10	外間康洋	1♂	液浸
RUMF-ZC-00016	Paratype	日本沖縄県宮古島大川	1997/10	外間康洋	1♀	液浸
RUMF-ZC-00017	Paratype	日本沖縄県宮古島大川	1997/10	外間康洋	1♂	液浸

本種は宮古島より得られた 10 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計 4 点が収蔵されている他、パラタイプが国立科学博物館（東京）と Raffles Museum of Biodiversity Research（Singapore）にも保管されている。

(成瀬 貫)

ヒメメナガオサガニ

Macrophthalmidae オサガニ科

Macrophthalmus (Macrophthalmus) microfylacas Nagai, Watanabe & Naruse, 2006

Holotype (RUMF-ZC-00257)

原記載 : Nagai, T., Watanabe, T. and Naruse, T., 2006. *Macrophthalmus (Macrophthalmus) microfylacas*, a new species of sentinel crab (Decapoda: Brachyura: Ocypodidae) from western Japan. *Zootaxa*, 1171: 1-16.

タイプ標本データ

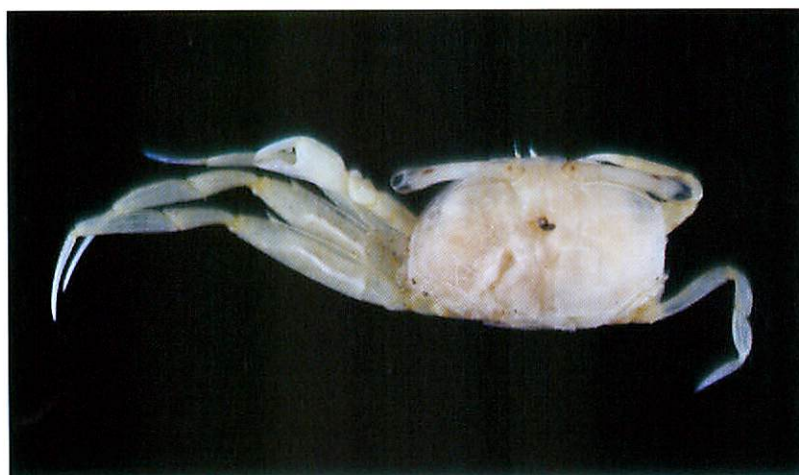
ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00257	Holotype	日本沖縄県沖縄島中城湾泡瀬	2005/08/21	奥久祐・増本貴士	1♂	液浸
RUMF-ZC-00258	Paratype	日本沖縄県沖縄島中城湾泡瀬	2005/08/21	奥久祐・増本貴士	3♀, 1ovig.♀	液浸
RUMF-ZC-00259	Paratype	日本沖縄県沖縄島金武湾海中道路北	2005/09/28	久保宗崇・野中啓介 長井隆・成瀬貫	1♀	液浸
RUMF-ZC-00260	Paratype	日本沖縄県沖縄島中城湾泡瀬沖西防波堤	2005/09/28	野中啓介・久保宗崇 長井隆・成瀬貫	5♂, 6♀, 3ovig.♀	液浸
RUMF-ZC-00261	Paratype	日本沖縄県沖縄島中城湾熱田	2005/09/29	野中啓介・久保宗崇 長井隆・成瀬貫	1♀	液浸
RUMF-ZC-00262	Paratype	日本沖縄県沖縄島中城湾浜屋	2005/09/29	野中啓介・久保宗崇 長井隆・成瀬貫	1♂, 1♀	液浸
RUMF-ZC-00263	Paratype	日本沖縄県沖縄島中城湾ホワイトビーチ北西	2005/09/29	野中啓介・久保宗崇 長井隆・成瀬貫	2♀	液浸
RUMF-ZC-00264	Paratype	日本沖縄県沖縄島中城湾	不明	東京久栄	1♂, 1♀	液浸
RUMF-ZC-00265	Paratype	日本沖縄県沖縄島中城湾	不明	東京久栄	1♂	液浸
RUMF-ZC-00266	Paratype	日本熊本県牛深市魚貫町里浦	2004/04/07	渡部哲也	1♂, 1ovig.♀	液浸
RUMF-ZC-00267	Paratype	日本熊本県牛深市魚貫町里浦	2005/07/24	渡部哲也	2ovig.♀	液浸
RUMF-ZC-00268	Paratype	日本熊本県上天草市松島町松島海水浴場	2005/07/20	渡部哲也	1♀	液浸

本種は沖縄島と熊本県天草、愛媛県高浜より得られた 57 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの一部が収蔵されている他、その他のパラタイプが大阪市立自然史博物館と和歌山県立自然博物館、そして Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) にも保管されている。

(成瀬 貫)

イリオモテメナガオサガニ

Macrophthalmidae オサガニ科

Macrophthalmus (Macrophthalmus) ryukyuanus Naruse & Kosuge, 2008

Paratype (RUMF-ZC-00538)

原記載 : Naruse, T. and Kosuge, T., 2008. A new species of *Macrophthalmus* (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Macrophthalmidae) from Iriomote Island, Ryukyu Islands, Japan. *Spec. Divers.*, 13(2-3): 117-122.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00538	Paratype	日本沖縄県西表島浦内川河口沖	2005/08/16	小菅丈治・比嘉こうえい	1♂	液浸

本種は西表島浦内川沖よりドレッジにて採集された 2 点の標本をもとに記載された。本館にパラタイプが収蔵されている他、ホロタイプが Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) に保管されている。

(成瀬 貫)

オモナガドロガニ (新称)

Macrophthalmidae オサガニ科

Ilyograpsus paantu Naruse & Kishino, 2006現在の学名 : *Apograpsus paantu* (Naruse & Kishino, 2006)

Paratype (RUMF-ZC-00238)

原記載 : Naruse, T. and Kishino, T., 2006. New species of *Ilyograpsus* from the Ryukyu Islands, Japan, with notes on *I. nodulosus* Sakai, 1983. *Crust. Res.*, 35: 67-78.

関連文献 : Komai, T. and Wada, K., 2008. A revision of the estuarine crab genus *Ilyograpsus* Barnard, 1955 (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Macrophthalmidae), with description of a new genus and one new species. *Raffles Bull. Zool.*, 56(2): 357-384.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00237	Holotype	日本沖縄県沖縄島汀間川	2005/02/13	成瀬貫	1♂	液浸
RUMF-ZC-00238	Paratype	日本沖縄県沖縄島汀間川	2005/02/13	成瀬貫	1♂, 2♀, 3 ovig. ♀	液浸
RUMF-ZC-00239	Paratype	日本沖縄県西表島後良川	2004/12/22	成瀬貫・長井隆	1♀	液浸

本種は沖縄島、西表島、そして奄美大島より得られた 18 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計 8 点が収蔵されている他、パラタイプが千葉県立中央博物館と Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) にも保管されている。

本種は *Ilyograpsus* チゴイワガニ属の一種として記載されたが、このグループの分類学的再検討を行った Komai & Wada (2008) は、本種のみを含む *Apograpsus* 属を創設した。

本種は縦に長い甲が特徴であり、また泥のなかからよく採集されるため、和名「オモナガドロガニ」をここで提唱したい。

(成瀬 貫)

ヨウナシカワスナガニ

Camptandriidae ムツハアリアケガニ科

Moguai pyriforme Naruse, 2005

Holotype (RUMF-ZC-00031)

原記載 : Naruse, T., 2005. Species of *Moguai* Tan and Ng, 1999 (Decapoda: Brachyura: Camptandriidae) from brackish waters in the Ryukyu Islands, Japan, with the description of a new species. *Zootaxa*, 1044: 57-64.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00031	Holotype	日本沖縄県沖縄島江間川	2004/12/08	成瀬貫	1♀	液浸

本種は沖縄島と奄美大島より得られた 3 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプが収蔵されている他、パラタイプが大阪市立自然史博物館と Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) にも保管されている。

(成瀬 貫)

リュウキュウアカテガニ (新称)

Sesarmidae ベンケイガニ科

Chiromantes ryukyuanum Naruse & Ng, 2008

Holotype (RUMF-ZC-00539)

原記載 : Naruse, T. and Ng, P. K. L., 2008. A new species of *Chiromantes* s. str. (Decapoda: Brachyura: Sesarmidae) from the Ryukyu Islands, Japan, with a note on the identity of *Holometopus serenei* Soh, 1978. *Crust. Res.*, 37: 1-13.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00539	Holotype	日本沖縄県沖縄島大宜味村田港	2007/07/29	成瀬貫	1♂	液浸
RUMF-ZC-00540	Paratype	日本沖縄県西表島船浦湾東	2005/10/20	長井隆	1♀	液浸
RUMF-ZC-00541	Paratype	日本沖縄県西表島船浦湾友利山西	2005/10	成瀬貫・長井隆	1♀	液浸
RUMF-ZC-00542	Paratype	日本沖縄県西表島	1980's	諸喜田茂充	1♀	液浸
RUMF-ZC-00543	Paratype	日本沖縄県沖縄島名護市大浦川	2007/06/09	前之園唯史	6♂, 1♀	液浸

本種は沖縄島、西表島、そして奄美大島より得られた 18 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計 11 点が収蔵されている他、パラタイプが千葉県立中央博物館と Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) にも保管されている。

琉球列島固有である本種に対し、和名「リュウキュウアカテガニ」をここで提唱したい。

(成瀬 貫)

ドウクツモクズガニ

Orcovita miruku Naruse & Tamura, 2006

Holotype (RUMF-ZC-00030)

原記載 : Naruse, T. and Tamura, H., 2006. A first record of anchialine crab of the genus *Orcovita* Ng and Tomascik, 1994 (Decapoda: Brachyura: Varunidae) from Japan, with description of the species. *Limnology*, 7: 147-151.

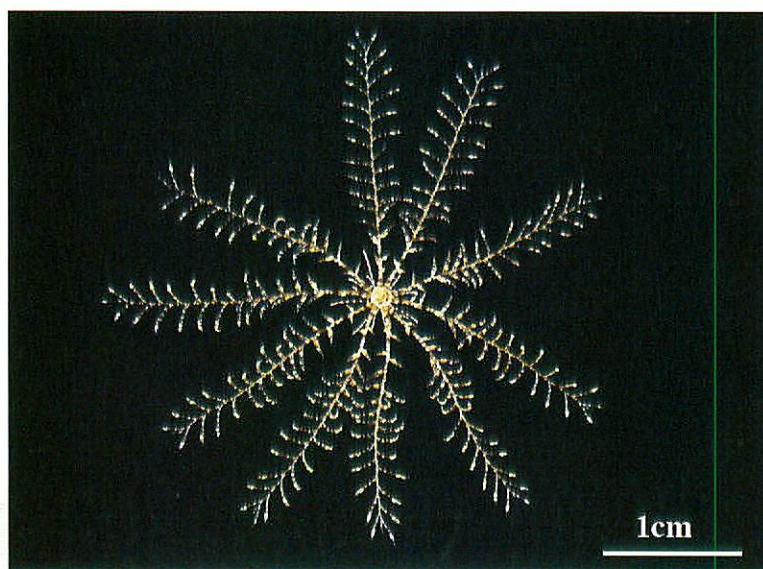
タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00030	Holotype	日本沖縄県石垣島吉野 洞窟内	2005/01/22	中井穂瑞領	1♂	液浸

本種は石垣島の洞窟より得られた 1 個体をもとに記載された。タイプ標本は本館に収蔵されているホロタイプ 1 点のみである。

(成瀬 貫)

セソコヒメウミシダ

Dorometra sesokonis Obuchi, Kogo & Fujita, 2009

Paratype (RUMF-ZE-00011)

原記載 : Obuchi, M., Kogo, I. and Fujita, Y., 2009. A new brooding feather star of the genus *Dorometra* (Echinodermata: Crinoidea: Comatulida: Antedonidae) from the Ryukyu Islands, southwestern Japan. *Zootaxa*, 2008: 61-68.

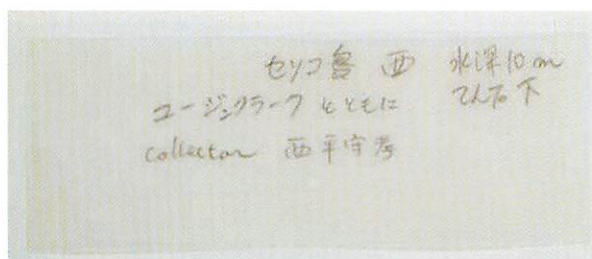
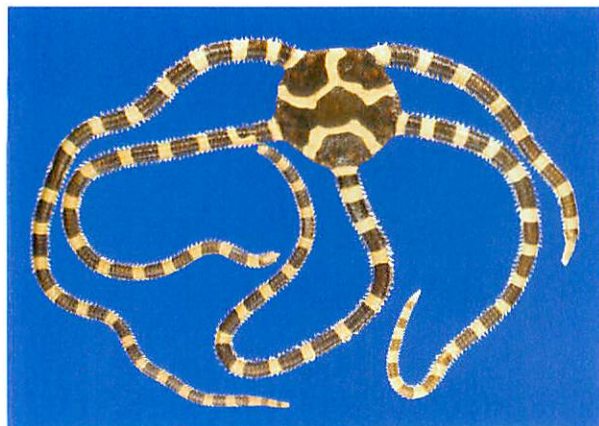
タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZE-00002	Paratype	日本沖縄県本部町瀬底島, 水深 12 m	2008/02/19	小淵正美	同時的雌雄同体	液浸
RUMF-ZE-00011	Paratype	日本沖縄県本部町瀬底島, 水深 12 m	2008/02/19	小淵正美	同時的雌雄同体	液浸

本種は沖縄島および瀬底島より得られた 7 点の標本をもとに記載された。これらのうち、瀬底島産のパラタイプ (RUMF-ZE-00002, RUMF-ZE-00011) が風樹館の棘皮動物コレクションに登録された。本種は、最大腕長が 3 cm に満たない小型種であり、幼形的な形質を保持するにもかかわらず、個体が成熟しているのが大きな特徴である。また、外部保育性および同時的雌雄同体という独特な繁殖方法を示す点でも興味深い種である。特に、同時的雌雄同体はウミシダ類において初めての発見である。

(藤田 喜久)

トラフクモヒトデ

Ophioplocus giganteus Irimura & Yoshino, 1999

Paratype (RUEL-ZE-00001)

原記載 : Irimura, S. and Yoshino, H., 1999. *Ophioplocus giganteus*, a new species of Ophiuroidea from Okinawa Island, southwestern Japan. Bull. Natn. Sci. Mus., Tokyo, Ser. A, 25(2): 143-148.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUEL-ZE-00001	Paratype	日本沖縄県瀬底島西	不明	西平守孝		液浸

本標本は発見された最初の本種個体であり、瀬底島西側に広がるサンゴ礁の外縁・水深約 10 m の所で西平守孝博士によって採集された（スキューバダイビング）。採集月日が明らかでないが、ラベルに記載されたユージン クラーク氏が来沖し、瀬底実験所に滞在したのは 1975 年 7 月である。

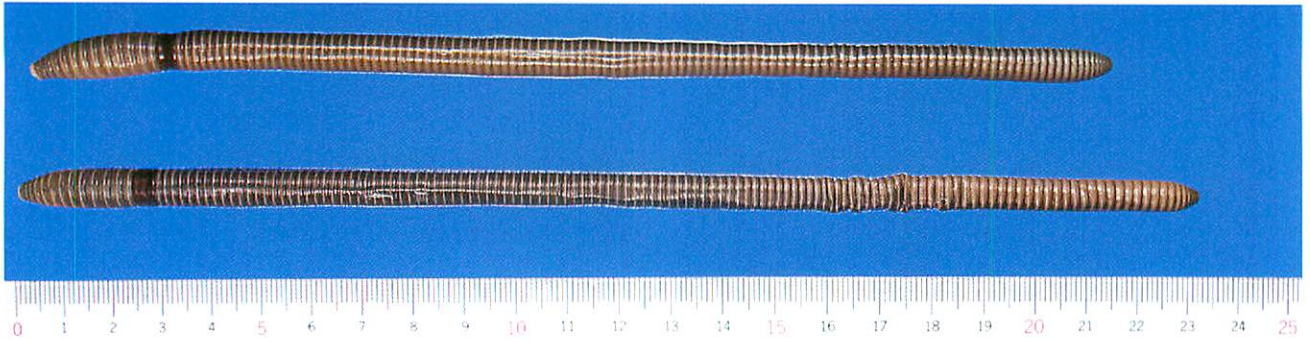
盤径が 34 mm、腕長が 180 mm の大変美しい大型種である。からだ全体が厚い皮で覆われており、盤の鱗などが表面からは見ることが出来ない。

元々同一属とされていた近縁種に、サンゴ礁の礁原で一般的に見られる *Ophiolepis superba*（ワモンクモヒトデ）がある。*Ophioplocus* 属のうち日本で報告があるのは *O. japonicus*（ニホンクモヒトデ）、*O. imbricatus*（コグチクモヒトデ）、*O. giganteus*（トラフクモヒトデ）の 3 種である。ニホンクモヒトデはサンゴ礁では見られない。

ホロタイプとパラタイプのうちの 1 点が国立科学博物館に、残りのパラタイプ 1 点が琉球大学資料館に保管されている。

（吉野 弘美）

アカシマフトミミズ

Pheretima kunigamiensis Ishizuka, Azama & Sasaki, 2000

RUMF-ZO-00003, RUMF-ZO-00004 (Paratype)

原記載 : Ishizuka, K., Azama, Y. and Sasaki, T., 2000. Two new species of the genus *Pheretima* s. lat. (family Megascolecidae) from the Yambaru district, Okinawa Island, Japan. *Edaphologia*, 65: 89-95.

タイプ標本データ

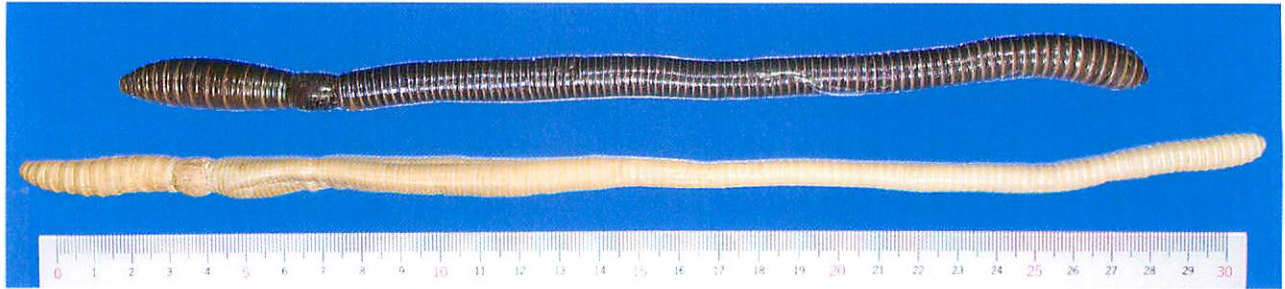
ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZO-00003	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村西銘岳	1999/02/14	佐々木健志・二神和靖	雌雄同体	液浸
RUMF-ZO-00004	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村西銘岳	1999/02/14	佐々木健志・二神和靖	雌雄同体	液浸

沖縄産既知種の中ではヤンバルオオフトミミズに次ぐ大型の種で、体長 262 mm、幅 8.5 mm に達する。沖縄島の固有種で、おもに沖縄島北部のイタジイ (*Castanopsis sieboldii*) が優占する自然度の高い森林に生息する。原記載に用いたタイプ標本を含め、ほとんどの個体が降雨後の林道上や側溝内に堆積した落葉中で採集されており、本種の詳しい生態については不明である。種小名の *kunigamiensis* は、本種が発見された沖縄島北部の村名に因む。

沖縄県内に産する貧毛類については、戦前に行われた調査をもとにした小林 (1941b) と Ohfuchi (1956) による報告があるのみで、これ以降は本種が記載されるまで分類学的研究はなされていない。近年、本種が属するフトミミズ属 (*Pheretima*) に関しては、安座間 (2002) が沖縄島に生息する種を詳細に研究し、8 種の既知種と 26 種の未記載種を報告している。

(佐々木 健志)

ヤンバルオオフトミミズ

Pheretima yambaruensis Ishizuka, Azama & Sasaki, 2000

RUMF-ZO-00001, RUMF-ZO-00002 (Paratype)

原記載 : Ishizuka, K., Azama, Y. and Sasaki, T., 2000. Two new species of the genus *Pheretima* s. lat. (family Megascolecidae) from the Yambaru district, Okinawa Island, Japan. *Edaphologia*, 65: 89-95.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZO-00001	Paratype	日本沖縄県沖縄島玉辻山	1999/06/24	安座間安史	雌雄同体	液浸
RUMF-ZO-00002	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村西銘岳	1999/10/21	佐々木健志	雌雄同体	液浸

沖縄産既知種の中では最大のミミズで、大型の個体では体長 400 mm、幅 10 mm あまりになる。沖縄島の固有種で、おもに沖縄島北部（通称、やんばる）の森林の林床に生息し、地表から 10~20 cm の地中に、直径約 1 cm、長さ 40~80 cm の地面に水平な巣穴を掘って生活している。巣穴の両端は地表に開口し、一方の開口部には自ら巣穴周辺の落葉を口にくわえて集積した直径 25 cm、高さ 2 cm ほどの落葉の塊を作り、腐植が進んだ底部の落葉を巣穴に引き込んで餌にしている。もう一方の開口部には、排出した糞を積み重ね直径 5 cm、高さ 10 cm 以上にもなる大きな糞塊を形成する。このような生態は熱帯系のミミズ類では知られているが、国内では本種のみである。種小名の *yambaruensis* は、発見地の「やんばる」に因む。

(佐々木 健志)